



一般社団法人 電波産業会  
Association of Radio  
Industries and Businesses

No.976 2015年4月27日

ARIBの動き

無線LANシステム開発部会(第19回)が開催される  
～平成27年度活動計画を策定～

4月15日(水)、第19回会合がARIB会議室で開催され、平成26年度活動報告及び平成27年度活動計画が了承されました。

活動報告では、課題別アドホックグループの活動状況やIEEE802 TGaxの現状報告がありました。

活動計画では、次の4つの課題について取り組むこととしました。

- ① 公衆無線LAN環境の定点観測による課題抽出
- ② 次世代無線LAN搭載MU-MIMO (Multi User - Multi-Input Multi-Output) 機能の評価
- ③ 将来の無線LANにおけるトラフィック急増シナリオの評価
- ④ 5GHz帯隣接チャネル干渉の影響調査

また、当該開発部会の設置期間を2年間延長する改正案が了承されました。



第19回無線LANシステム開発部会の様子

## 自営無線通信調査研究会の第1回会合が開催される ～自営無線通信の高度化を目指し調査研究を開始～

当会の会員企業のみならず、総務省、大学等の学識経験者、自営無線通信を保有運営する国や地方公共団体などから多くの方々の参加を得て自営無線通信調査研究会が発足し、4月23日、第1回会合が開催されました。

自営無線通信は、国、地方自治体等の公共分野、電力、ガス、鉄道等の公益分野、陸上輸送等一般分野など多方面において多様なネットワークを実現し、我が国社会システムの一翼を担っておりますが、公衆通信事業分野に比べ、技術革新の進度が遅いと言わざるを得ません。そこで、自営無線通信に関係する行政、メーカ、ユーザの三者が一堂に集まり、自営通信を取り巻く内外の技術動向、利用動向などについて調査を行い、自営無線通信の高度化について検討することとしました。

第1回会合においては、委員長には藤井威生電気通信大学教授、副委員長には湧口清隆相模女子大学教授を選出後、総務省様、電波技術協会様、日立国際電気様及び岐阜県様からプレゼンテーションを頂き意見交換が行われました。

本調査研究会は、今後3年間開催予定で、当面は年4回程度の頻度で会合を開催する予定です。次回会合は、本年7月に開催が予定されています。



自営無線通信調査研究会第1回会合の様子

## 第227回技術委員会(通信分野)を開催

第227回技術委員会を開催しましたので、その概要をお知らせいたします。

- 1 日時：平成27年4月22日（水） 午後3時30分から4時55分まで
- 2 場所：当会第3会議室

### 3 議事概要

- (1) 第 95 回規格会議の結果について
- (2) APT 無線グループ第 18 回会合の主要結果について
- (3) CPM15 第 2 回会合の主要結果について
- (4) 第 14 回日中韓情報通信標準化会議の開催について
- (5) 電波の日記念講演会の開催について
- (6) 公共ブロードバンド移動通信システム開発部会終了報告について
- (7) 無線 LAN システム開発部会に関する活動報告について
- (8) 無線 LAN システム開発部会設置要綱の改正について
- (9) その他

#### 今週の ARIB 内会合 (4 月 27 日～5 月 8 日)

- 4 月 27 日 (月) デジタル放送システム開発部会 データ放送方式作業班  
4 月 27 日 (月) スタジオ設備開発部会 スタジオ映像作業班  
4 月 28 日 (火) 第 130 回電波利用懇話会  
5 月 1 日 (月) スタジオ設備開発部会 スタジオ音声作業班

#### 今週の国際会合 (4 月 27 日～5 月 8 日)

- 4 月 28 日 (火) ～29 日(水) 3GPP PCG/OP 会合

#### 総務省からのお知らせ

#### 特定実験試験局として使用可能な周波数の範囲等を定める 告示案に係る意見募集

【平成 27 年 4 月 10 日発表】

総務省は、電波法施行規則（昭和 25 年電波監理委員会規則第 14 号）第 7 条第 5 号の規定に基づき公示されている、特定実験試験局として使用可能な周波数の範囲等について見直しを行うこととし、別紙 1 のとおり告示案を作成しました。

つきましては、本告示案について、平成 27 年 4 月 11 日（土）から同年 5 月 15 日（金）までの間、意見募集を行っています。

詳細については [【平成 27 年 4 月 10 日の総務省報道資料】](#) をご覧ください。

**陸上無線通信委員会 報告（案）に対する意見の募集**  
— 「小電力の無線システムの高度化に必要な技術的条件」のうち、  
「60GHz 帯の周波数の電波を利用する無線設備の高度化に係る技術的条件」 —  
**【平成 27 年 4 月 17 日発表】**

情報通信審議会 情報通信技術分科会 陸上無線通信委員会（主査：安藤 真 東京工業大学 理事・副学長（研究担当） 産学連携推進本部長）は、平成 26 年 11 月から「60GHz 帯の周波数の電波を利用する無線設備の高度化に係る技術的条件」について検討を行ってまいりました。

このたび、陸上無線通信委員会報告（案）を取りまとめましたので、平成 27 年 4 月 18 日（土）から同年 5 月 22 日（金）までの間、意見募集を行っています。

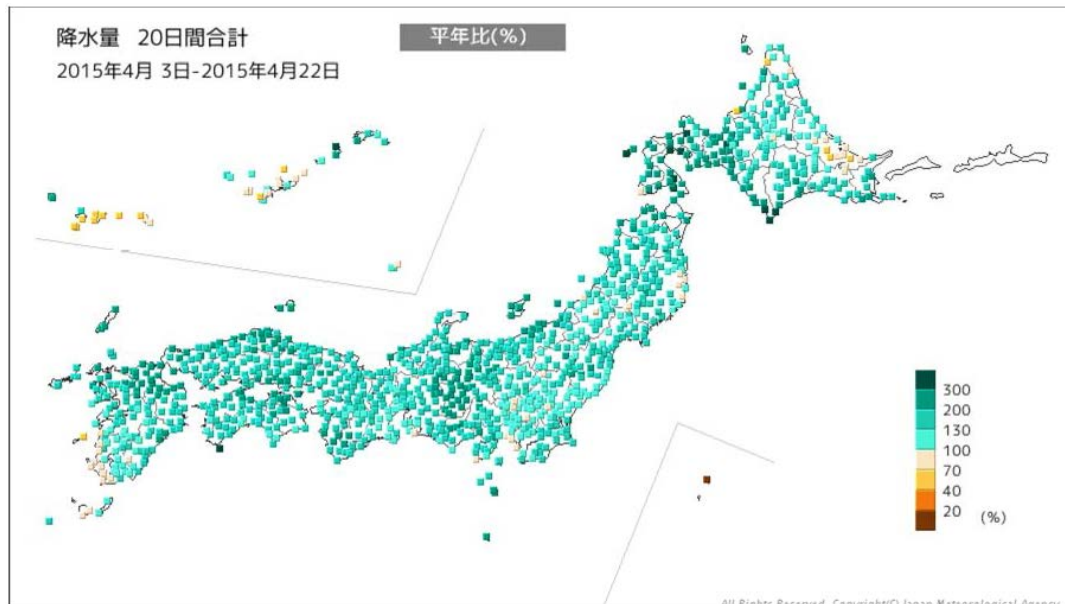
詳細については [【平成 27 年 4 月 17 日の総務省報道資料】](#) をご覧ください。

## 編集後記

この時期は、暦の上では二十四節気でいう「穀雨（降る雨は百穀を潤す）」にあたり、春の季節の最後となります。

最近、全国的に雨の降る日が多い傾向にあり、気象庁発表の過去 20 日間（4 月 3 日～4 月 22 日）の降水量を見ると、沖縄を除いてほぼ全国的に平年を上回っているのが判ります。

これから梅雨の時期に入っていきますので、皆様も十分な準備と対策をしておいてください。



過去 20 日間降水量<平年比> (気象庁 HP より)



Association of Radio Industries and Businesses

ARIB NEWS  
発行所

一般社団法人 電波産業会

〒100-0013 東京都千代田区霞が関一丁目4番1号 日土地ビル11階  
TEL 03-5510-8590 FAX 03-3592-1103  
<http://www.arib.or.jp> E-mail [arib\\_news@arib.or.jp](mailto:arib_news@arib.or.jp)